[GENKI★YAMANASHI] TOPICS ★AGGRESSIVE★


北杜市の成人式に出席し、お祝いの言葉を贈りました。


静岡県鈴木知事を表敬訪問



北杜市商工会、新年交流会にてご挨拶



台湾、中国、韓国など世界の米どころが参加した「米食味分析鑑定コンクール国際大会」にて、ご挨拶をいたしました。北杜市から出品したお米は８点が表彰されました。



山梨県躰道協会会長として、創立60周年記念の式典にて祝辞を述べました


台北駐日経済文化代表処に表敬訪問


ペルー大使館に表敬訪問


中国上海市から崇明区山梨県訪問団が長崎知事に表敬訪問



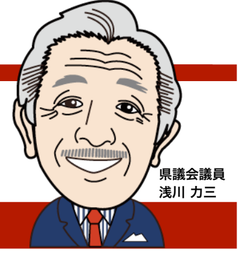
在日本大韓民國民団山梨県地方本部　2025年新年会・成人式にて祝辞を述べました


駐横浜大韓民国総領事館に表敬訪問、北杜市の新米を贈呈しました

2025年2月9日　発行責任者：浅川力三　〒407-0301 北杜市高根町清里3556　TEL&FAX:0551-48-5588

Activities 第87号

浅川力三 県政だより



誠意・熱意・創意・勇気を持って「熱き心の郷土愛」

みんなで力を合わせて、前に！

新しい年を迎え、皆様にはご清祥のこととお慶び申し上げます。

世界を観ますと、アメリカ合衆国ではトランプ氏が大統領に就任し、二期目が始まりました。トランプ大統領は「アメリカ第一」を掲げ、アメリカ合衆国を守るためには、他国との軋轢も辞さないという考えを示しています。言い換えれば、自分たちさえよければよい、意見を異にする人は排斥するという想いが根底にあるのではないかと思います。

また、韓国でも、尹大統領が非常戒厳を宣言した問題で国論が真二つに割れ、相手の主張が気に入らないからといって暴力に訴える行動も起きています。

こうした他者の排斥、自分たちの意見を通すためには暴力も辞さないという思想は、法治国家を揺るがし、民主主義を冒涜するものです。
私は、こうした激動の世界にいることを常に念頭に置き、これまで以上に住民の皆様の意見を尊重しながら、政治活動に邁進していかなければと思うところです。

さて、昨年を振り返りますと、新年早々能登半島で大きな地震が発生し、全壊した家屋６０００戸以上、死者４００人以上という甚大な被害が出ました。更に、能登半島では９月にも豪雨が発生し、１６人の方が死亡するなどの被害が出て、地震の復旧においても大きな障害となりました。

こうした災害から住民のいのちを守るための「ふるさと強靭化」は、待ったなしの課題です。

私は、これまでも最重要課題として取り組んできましたが、これからも生活道路などのライフラインの強靭化や、治水対策が確実に進められるよう取り組んでまいります。

また、少子高齢化の進行に対する対策も大きな課題です。北杜市の出生数は、２００３年の３１０人から２０２３年には１４２人と半分以下に減少する危機的な状況にあり、一方で人口に占める６５歳以上の割合は、２０２０年に４０％を超えてその後の１０年で２人にひとりが６５歳以上となる超高齢化社会の到来が予測されています。



こうした少子高齢化の急激な進行は、地域の活力の減少につながってしまうことから、私は、子育ての支援、子供たちの医療環境、教育の充実や、高齢者が安心して医療・介護を受けられる環境整備などの「元気な地域づくり」に、「ふるさと強靭化」とともに二本の大きな柱として全力で取り組んでまいります。

激動の時代ではありますが、今こそ山梨の、地域の全ての力を結集して、前に向かって進まなければと思うところであり、「みんなで力を合わせて、前に!」をモットーに、安心して暮らせるより良い地域社会の実現に向けて、誠心誠意、最善を尽くしてまいりますので、これからも温かいご支援、ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

１２月１日の総会に合わせて、山梨県私学教育振興会副理事長（聖愛幼稚園理事長・園長）の鈴木信行先生を講師にお迎えして、「子供たちを大切にする社会」をテーマとした勉強会を行いました。」

はじめの100か月の育ちビジョンを策定し全ての人と共有する意義



幼児期までこそ、生涯にわたるウェルビーイング（身体的・精神的・社会的に幸せな状態）の向上にとって最重要

✓誰一人取り残さないひとしい育ちの保障に向けては課題あり

※児童虐待による死亡事例の約半数が０～２歳／就園していないこどもは、家庭環境により、他のこどもや大人、社会や自然等に触れる機会が左右される

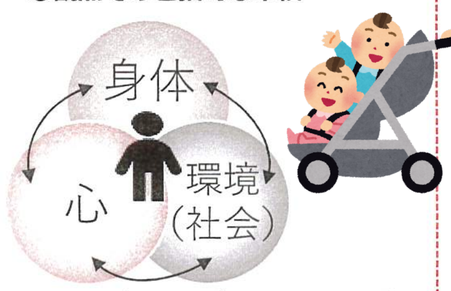
✓誕生・就園・就学の前後や、家庭・園・関係機関・地域等の環境間に切れ目が多い

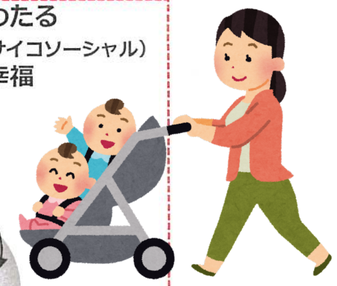
⇒社会全体の認識共有×関連施策の強力な推進のための羅針盤が必要



目的 全てのこどもの誕生前から幼児期までの「はじめの100か月」から生涯にわたるウェルビーイングの向上

全てのこどもの生涯にわたる
身体的・精神的・社会的（バイオサイコソーシャル）な観点での包括的な幸福





⇒全ての人のウェルビーイング向上にもつながる

こども基本法の理念にのっとり整理した5つのビジョン

1 こどもの権利と尊厳を守る

⇒こども基本法にのっとり育ちの質を保障

✓乳幼児は生まれながらにして権利の主体
✓生命や生活を保障すること
✓乳幼児の思いや願いの尊重

2 「安心と挑戦の循環」を通してこどものウェルビーイングを高める

⇒乳幼児の育ちには「アタッチメント（愛着）」の形成と豊かな「遊びと体験」が不可欠



「アタッチメント（愛着）」＜安心＞
不安な時などに身近なおとなが寄り添うことや、安心感をもたらす経験の繰り返しにより、安心の土台を獲得

豊かな「遊びと体験」＜挑戦＞
多様なこどもやおとな、モノ・自然・絵本・場所など身近なものとの出会い・関わりにより、興味・関心に合わせた「遊びと体験」を保障することで、挑戦を応援

3 「こどもの誕生前」から切れ目なく育ちを支える

⇒育ちに必要な環境を切れ目なく構築し、次代を支える循環を創出

✓誕生の準備期から支える
✓幼児期と学童期以降の接続
✓学童期から乳幼児と関わる機会

4 保護者・養育者のウェルビーイングと成長の支援・応援をする

⇒こどもに最も近い存在をきめ細かに支援

✓支援・応援を受けることを当たり前に
✓全ての保護者・養育者とつながること
✓性別にかかわらず保護者・養育者が共育ち

5 こどもの育ちを支える環境や社会の厚みを増す



⇒社会の情勢変化を踏まえ、こどもの育ちを支える工夫が必要

✓「こどもまんなかチャート」の視点
（様々な立場の人がこどもの育ちを応援）
✓こどもも含め環境や社会をつくる
✓地域における専門職連携やコーディネーターの役割も重要

【「はじめの100か月」とは】
本ビジョンを全ての人と共有するためのキーワードとして、母親の妊娠期から幼保小接続の重要な時期（いわゆる５歳児～小１）までがおおむね94～106か月であり、これらの重要な時期に着目

はじめの100か月の育ちビジョンに基づく施策の推進

✓ こども大綱の下に策定する「こどもまんなか実行計画」の施策へ反映
✓ 全ての人の具体的行動を促進するための取組を含め、こども家庭庁が司令塔となり、具体策を一体的・総合的に推進

［GENKI★YAMANASHI］ TOPICS ★AGGRESSIVE★


今年も多くのボランティアと一緒に美し森の環境整備を行いました


高根町五町田地区の方々から要望を受け甲川の現地調査を実施しました


武川町上三吹 国道20号の法面改良、地域住民の長年の要望が実現しました


県内の畜産・酪農の方々と長崎知事に支援を要望しました


全国各地より80人以上が参加した「昆虫の聖地プロジェクト」設立総会にてお祝いのご挨拶を行いました

浅川力三プロフィール

昭和22年7月8日生
昭和41年／須玉商業卒業
昭和45年／拓殖大学卒業
昭和49年／昭和薬科大学卒業
平成10年
／高根町議会議員　初当選
平成13年／高根町議会副議長
平成15年／県議会議員　初当選
平成17年／決算特別委員長
平成18年
／出資法人調査特別 委員長
平成19年
／農政商工観光委員長
／企業会計決算特別委員長
平成20年／総務委員長
平成21年
／第105代県議会副議長
平成23年／第120代県議会議長
平成26年／予算特別委員長
平成27年
／リニア議連研究委員会 委員長
平成28年／山梨県監査委員

■地域振興
昭和59年
／八ヶ岳青年会議所
／創立メンバー 副理事長
平成9年
／清里小学校ＰＴＡ会長
平成16年／清里観光振興会長
平成18年
／山梨県雪合戦連盟会長
／北杜肝友会 相談役
平成21年
／北杜ライオンズクラブ 会長
／オール山梨青年会議所
　シニア会長
／公益社団法人
　やまなし観光推進機構 副会長
平成22年／県共同募金会 会長
／県緑化推進機構 会長
平成23年
／産業技術短期大学校 後援会長
平成25年
／NPO法人ポールラッシュの会
　会長
／一般社団法人
　北杜市観光協会 会長
平成26年
／山梨県躰道協会 会長
／第10回ヤーコンサミットin
　八ヶ岳会長
平成27年
／県自転車競技連盟　会長
／県都市計画審議委員
平成28年
／県立北杜高等学校
　同窓会　会長
平成30年
／東京オリンピック
・パラリンピック
　山梨県実行委員会副会長